

水産三者合同意見交換会

日時：令和2年10月8日（木） 15:30～
場所：ANA クラウンプラザホテル熊本ニュースカイ
出席者：熊本県議会水産振興議員連盟 6名
熊本県執行部 16名
熊本県漁連役員・部会長 12名

漁業を取り巻く環境は、今年に入り新型コロナウイルスによる外出自粛や輸出の停滞の影響から水産物の在庫が増加し魚価が大幅に下落するなど、かつて経験したことのない厳しい状況となっており、また本県の漁業就業者数は平成30年5,392人と過去30年間で70%も減少し、60歳以上が57%を占め高齢化が進み、海面漁業と海面養殖業の生産量も共に減少しており、水産業の維持と浜の集落維持のために就業者の確保と育成が急がれる状況となっております。

このような現状に立ち、漁業を成長産業化し漁家経営を安定させるため、今年度も当漁連を組織する各部会から現在抱えている問題、課題に係る下記要望を取りまとめ熊本県議会水産振興議員連盟及び熊本県に要望書を提出し、要望内容について意見交換会を行いました。

重点事項

- 新型コロナの影響による漁家経営支援策
- 令和2年7月豪雨被害による漁業操業支援策
- 漁場環境回復策
- 漁港環境整備策

継続要望事項

- 漁場に関する事
- 補助金に関する事
- 漁港に関する事
- 漁業免許に関する事
- 事業の条件緩和に関する事
- 行政に関する事
- 漁場改善計画に関する事
- その他

主催者挨拶；藤森会長



来賓挨拶；熊本県議会水産振興
議員連盟 吉永会長



要望書提出；熊本県議会水産振
興議員連盟



要望書提出；熊本県知事
代理 農林水産部



質問；吉本代表監事



閉会挨拶；橋本副会長

